随意契約結果及び契約の内容						
業	務	の	名	7	称	管内港湾整備効果検討業務
契	約		概			計画準備 1式 現況特性の把握 現況特性の把握 1式 ヒアリング調査 7箇所 需要の推計 1式 整備効果の検討 1式 費用対効果分析 便益の算定 1式 費用対効果分析の計算 1式 委員会資料の作成 2回 協議・報告 5回 成果物 業務完成図書作成 1式
並	約担当 びにそ 局の名	の所	f属	する	5	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局宇部港湾・空港整備事務所長 赤間 康一 宇部市新町10-33
契	約	年	F]	日	令和5年4月19日
契	約	業	才	Í	名	中電技術コンサルタント株式会社
契	約業	者	D	住	所	山口県山口市小郡明治一丁目16番3号
契	約		金		額	16,016,000円(税込)
予	定		価		格	16,016,000円(税込)
	意契約した理		こる	<u> </u>	-	本業務は、徳山下松港国際物流ターミナル整備事業及び徳山下松港徳山地区国際物流ターミナル整備事業について、基礎資料を収集し、整備効果の検討及び費用対効果分析を行うものである。 簡易公募型プロポーザル方式(選定段階省略型)により公示を行ったところ、2社から参加表明書及び技術提案書が提出された。宇部港湾・空港整備事務所建設コンサルタント等選定委員会において、提出された参加表明書について資格要件及び専門技術力等を評価し、また、技術提案書について、同委員会において総合的に評価した結果、中電技術コンサルタント株式会社を本業務の契約相手方として特定したものである。 以上により、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3項に基づき、中電技術コンサルタント株式会社と随意契約を行うものである。
業	務		場		所	中国地方整備局指定の場所
業	種		区		分	建設コンサルタント等
履	行 期	間	(自)	令和5年4月19日
履	行 期	間	(至)	令和6年1月30日
備					考	